



宮川っ子が、正しい言葉遣いをし、心があたたかくなる言動ができることを目指して、11月11日(月)～15日(金)を「あったか・安心ウィーク」としました。運営委員会が中心に取り組み、「心があたたかくなった出来事」の募集をし、給食中に校内放送で紹介しました。

「なわとびの練習中に『跳べる回数が多くなったね。』と言ってもらってやる気が出た」「授業で間違ったときに『またがんばってやろう。大丈夫』と言ってもらって心があたたかくなった」「一人で下校しようとしていたときに上級生と一緒に帰ってくれ、放課後一緒に遊んでくれて安心だった」「けがをしたときに『すぐ保健室に行った方がいいよ』と心配してくれてうれしかった」「悲しいことや悩みがあったときに相談にのってくれてうれしかった」などたくさんエピソードがありました。何気ない一言や、ほんの少しの気遣いが大切だと言うことを感じました。

私も「毎朝5年のHさんが自主的に一人で玄関掃除をしてくれていること」「6年Kさんが毎朝、1年生と手をつなぎ、優しく会話しながら登校していること」「児童玄関前にいた私に、スキー山から数名が声をそろえて錦鯉ポーズ付きで『こ～んに～ちは～』と言ってくれたこと」などで、とっても心があたたまったことを紹介しました。

当たり前になりすぎて気付きにくいかもしれませんが、ご家庭でも「心があたたかくなった出来事」はたくさんあると思います。食事中などに、ぜひ紹介し合ってみてください。

行事予定

- 4(水) 5年 笹巻づくり
4年 書初指導
- 6(金) 集金引き落とし日
- 11(水) 6年 書初指導
- 12(木) 3年 書初指導
- 13(金) 5年 書初指導
1・2年 放課後子ども教室
- 16(月)～18(水) 冬の個別懇談会
- 20(金) 町内児童会
- 24(火) 第2学期終業式
- 25(水)～1/7(火) 冬季休業
- 1/8(火) 第3学期始業式 校内書初大会

<防火広報活動>11月13日(水)

5年生の代表6名が、放課後に防火広報活動を行いました。消防署の自動車と消防車に分乗し、宮川地区を巡回しながら火災予防について呼びかけました。

寒い日が増えてきました。ご家庭でも暖房器具の取り扱い等に十分気を付けてください。



<新米をいただきました>

宮川青壮年部(代表 井上 寛様)より、新米を2俵いただきました。給食でいただく予定にしております。

<笹巻づくり体験>12月4日(水)

5年生が宮川公民館の主催事業「笹巻づくり」を体験します。「笹巻」は、上市町須山地区に伝わる伝統料理で、常温で日持ちのする携帯食としてつくられたものではないかと言われています。5年生が秋に収穫したもち米と金時豆を隈笹で包み、ひもで結びます。それを鍋に入れて1時間ほど煮ると出来上がりです。公民館の皆さんが、5年生に笹の巻き方を教えてくださいます。

【1年】

2学期も残すところあと1か月となりました。

先日、1年生になってからできるようになったことを聞いたところ、子供たちから勉強や運動、工作等、実に様々なことが出てきて、黒板がいっぱいになりました。できるようになったことを教えてくれる子供たちの表情は自信にあふれていました。今は漢字の学習を続けたり、繰り上がりや繰り下がりのある計算がすらすらできるように何度も練習したりとがんばっています。こつこつがんばる子供たちを支援し、さらに成長を感じられるようにしたいと思います。

今学期も様々な点でご協力をいただきまして、ありがとうございました。

【2年】

一気に肌寒くなりましたが、2年生は縄跳びをしたり、外で遊んだり、九九を覚えたり、元気に活動しています。

算数では九九の学習が始まっています。「〇〇が〇こ分」「2ずつ増えている」「前の答えに足しても答えが分かる」など、掛け算の決まりや特徴を見付けながら楽しそうに取り組んでいます。九九名人を目指し、友達と聞き合うなど一生懸命に覚えようとする姿がとても素敵です。

2学期も残り僅かです。充実した日々を過ごすことができるよう支援していきたいと思っています。

【3年】

冬の寒さを感じる日が増えてきました。最近の3年生は、登校してすぐ、ストーブの前で手を温め、「あったか〜い。」と声をそろえて言っています。

体育館は、本当に冷え冷えとするのですが、元気いっぴいな3年生は全く寒さに負けていません。給食後大きな声で「体育館行ってきます！」と報告し、白熱したドッジボール対決が始まるのです。4月から見ると、「ナイスキャッチ!」「今のかっこよすぎ!」「スーパープレイだ!」など前向きな声かけがたくさん聞こえてくるようになりました。「負けて悔しいけれど、楽しかった。」など自分の気持ちを素直に表現できるようになった子どもたくさんいます。そんな姿を見られることがうれしいこの頃です。

今後も、授業も休み時間も、全力で取り組めるよう、残り少ない2学期を大切に過ごしていきたいと思っています。

【4年】

先月から、1月のなわとび検定に向けた、練習が始まりました。4年生は2年生と一緒に練習をし、2年生に「集まるよ」「始めるよ」などと、自ら進んで、声を掛ける姿が見られます。練習が終わり、2年生がなわとびを結べず、困っていると、優しく声を掛け、結び方を教えている姿を見て、心が温まりました。

最近では、このような姿が増え、「高学年らしい姿に近づいてきているな」と、子供たちの成長を感じています。

2学期も、残りわずかですが、子供たちのさらなる成長を目指し、共に頑張っていきたいと思っています。

【5年】

行事続きの2学期も、15日(金)の夢の教室で一区切りを迎えました。JFAが主催するこの活動は、引退したアスリートを講師に招き、一緒に運動したり、その方の生き方を聞いたりして、自分の夢について考えるものです。

私自身は2度目の夢の教室でしたが、一線級で活躍された方もつ言葉の力には、やはりとても感動します。出会いが人生を変えたこと、困難にあったときの自分の行動が人生を変えたこと等、子供が身近に感じられる事例をもとにお話されることで、どんどん引き付けられました。

自分の思いを綴る「夢シート」を見る限り、自分の夢について、どれほど具体的に考えられているかは人によって濃淡ありますが、「夢の教室」をきっかけに、自分の夢に向き合うよい機会になったと思います。

ご家庭でも、子供のころに抱いていた夢や人生をどのように歩んでこられたかを、お話されてみてはいかがでしょうか。

【6年】

2学期は将来のことをよく考えた期間でした。宮川文化祭では展示した図工作品「未来のわたし」で何年後かの自分の姿を思い描きました。総合的な学習の時間には、興味のある職業について、仕事内容ややりがい、収入、必要な資格等を調べ、まとめています。子供たちは調べていく中で多種多様な職業があることに気付き、自分が興味のあるもの、向いていそうなものなどに関連付けて、将来の自分やこれからの進路について深く考えていました。

また、道徳では「自分の長所をどう生かしていくか」について考えました。残り少ない小学校生活の中で、子供たちのよいところが最大限発揮できるように、支援していきたいと思っています。

2学期もご支援、ご協力をありがとうございました。

【のぞみ級】

先日は、町特別支援学級合同学習会(第1回)がありました。合同学習会は、年に2回予定されています。1回目の内容は、学級で考えた12月20日(金)に行うクリスマス会(第2回)の遊びを、他の学校の友達に提案することでした。のぞみ級の子供たちは、「紙飛行機ダーツ」という遊びを提案しました。この遊びは、模造紙の中央に大きな穴を開け(的)、離れた場所から、紙飛行機を飛ばして的中に入れるという遊びです。子供たちは、「的中の中に入ると楽しかったから、よく飛ぶ紙飛行機を折るぞ」「入らなかつたら悲しいから、的中の中に入った後、列の後ろの友達と交代することにしたい」など、遊ぶ友達の気持ちを想像して準備を進めていて、とても素敵でした。この頃、気温が低くなり、体調を崩しやすくなってきています。体調には十分に気を付けてください。